

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校	-	
特別支援学校	-	
幼稚園	100.0	100

【所見】

小学校の構造体については、中丸小学校校舎の改築工事及び東海南中学校金工木工室の耐震改修工事を平成27年度までに行い、計画どおり、耐震化率100%を達成できた。また、平成28年度に小学校校舎ランチルーム及び屋内運動場の特定天井、バスケットゴール及び高所における設備機器等の耐震補強を実施した。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

2 事後評価の時期及び方法について

- ・平成28年度事業終了時，東海村教育委員会において，施設整備計画の目標を基にした事後評価を行い，村ホームページで公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

本村では，すべての小中学校の構造体については，平成27年度までに耐震化率100%を達成している。
また，小学校屋内運動場等施設の非構造部材耐震改修工事を実施し，児童及び教職員の安全を早期に確保するため，特定天井の撤去，照明器具，バスケットゴール及び高所における設備機器等の落下防止といった耐震補強を実施することができた。
今後，中学校2校の屋内運動場・格技場についても非構造部材の耐震化を図る。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

- | | |
|----------|----------------|
| 1 計画名称 | 東海村公立学校等施設整備計画 |
| 2 計画作成主体 | 東海村 |
| 3 計画期間 | 平成27年度～平成28年度 |
| 4 個別事業一覧 | |

都道府県名	茨城県
市町村名	東海村

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
白方小学校	①	2201	防災機能強化	校	RS	有	平成28年9月14日				
舟石川小学校	①	2201	防災機能強化	屋	RS	有	平成28年9月30日				
村松小学校	①	2201	防災機能強化	屋	RS	有	平成28年9月27日				